

一般社団法人東京公認心理師協会  
『オンライン研修会ガイドライン <受講者用>』

1. はじめに

オンライン研修を受講する場合には、研修に申し込まれた時点で下記の点についてご理解の上、参加することに同意したとみなします。臨床心理士資格更新ポイント認定を希望する、しないに関わらず、受講条件は同じですので、予めご了承ください。

資料については、研修会ごとに事前に郵送にて資料やマニュアル等を送付するか、ダウンロード形式で配布いたします。必ず、ご確認の上、ご準備ください。

なお、送付した資料については、著作権保護の観点から、参加者個人が使用するものとし、参加者以外の方に渡すことは固くお断りいたします。また、複写することもご遠慮ください。事前配布を除き、資料のみの提供はしていませんので、予めご了承ください。

- (1) パソコンでの参加を推奨いたします。タブレットやスマートフォンからも参加できますが、資料が見にくい場合があります。バッテリー切れにもご注意ください。
- (2) 有線または無線ブロードバンド回線が必要です。ポケット Wi-Fi やスマートフォンなど、モバイル回線をご利用になる場合は、事前に十分なデータ残量があるか、確認をお願いします。受講者の利用している通信環境によっては、映像が乱れる、画面がフリーズする、音声途切れる等受講に支障が出る場合があります。主催者側では対応しかねますので、各自安定した通信環境の確保に努めてください。
- (3) カメラ、マイクをご準備ください。パソコンやスマートフォンに内蔵されている場合は不要です。また、Zoom ミーティングの場合は、守秘義務の徹底及び双方向性の担保、および匿名ではない形で双方向の意見交換を行うために、ビデオオンでご参加いただきます。ビデオオンではない場合、また、ビデオオンでも、事務局から参加者本人であることが画面で確認できない場合は、参加したとみなすことができない場合がありますので、カメラの機能が正しく使用できるか事前にご確認いただき、スムーズな運営にご協力をお願いいたします。
- (4) 初めて Zoom を利用される場合は、事前に Zoom アプリケーションのインストールをお願いします。すでにインストールされている場合も、前日までに最新の状態にアップデートしてください。
- (5) 守秘を確保できる場所でのご参加をお願いしています。公衆無線 LAN に接続してのご参加は禁止いたします。また、ひとつの画面を複数名で視聴することや、第三者が内容を見たり、聞いたりできる可能性のある公衆の場や移動中のご参加は認められません。なお、事例など守秘を厳密にする必要がある内容の場合は、周囲に音声が聞こえないよう、ヘッドセット等の着用をお願いします。
- (6) パソコン等の性能、インターネット接続回線の不調等が生じて受講できない場合は、研修会用のお問合せメールまでお知らせください。お問合せいただいても受講いただけない場合もありますが、その際にも、研修動画の配信等はいたしませんので、ご了承ください。また、

機器や接続に関する技術的なお問い合わせには応じかねますので、事前に、Zoom の使用方法（入室やチャット、ビデオオン、ミュート等の操作）やオンラインの環境設定について、ご理解の上、ご参加いただきますようお願いします。

- (7) 遅刻・早退、途中退室された場合、既定のプログラムの一部を受講していない場合は、参加認定の対象外となります。予めご了承ください。

## 2. 事前準備について

- (1) 「受講者用マニュアル」をもとに受講可能な機材及び通信環境設定をお願いします。
- (2) 受講に当たっては事前登録をお願いします。氏名は、名に参加者番号、姓に氏名を入力してください。(例：32 本郷太郎)。氏名が異なる場合や、氏名・参加者番号が記載されていないアカウントでは、入室できないことがあります。
- (3) 事前にホスト側の事情で開催が難しいことがわかった場合には、当会 HP にその旨を掲出いたしますので、研修会前に当会 HP をご確認ください。当日、中止あるいは変更がある場合には、参加者にメールでご連絡します。メールが受信できる状況にしておいてください。
- (4) Zoom ミーティングによる研修会の場合、Zoom 公式サイトミーティングテストに参加（視聴確認ページ；<https://zoom.us/test/>）にて、カメラとマイクの確認ができます。必要な方は事前にご確認ください。

## 3. 研修会当日

研修会当日は、事前にお送りしているミーティングの URL から入室してください。URL、ミーティング ID、パスコード、資料等を、他人と共有することは固くお断りしています。また、個人情報保護及び著作権保護等の観点から、主催者の許可なく、オンライン研修会の様子を動画や写真（スクリーンショットを含む）に撮影する、録音・録画をする、SNS 等（Twitter、Facebook、YouTube、Google Drive など）で共有するといった行為は禁止しています。これらの行為が確認された場合、以後のオンライン研修に参加を認めないことがありますので、充分にご注意ください。

研修会では双方向性の担保のため、チャットや Google フォームなどを用いて講師に対する質問を受け付ける、グループディスカッションなど、他の受講者と話し合うプログラムが盛り込まれていることがあります。講師と参加者、あるいは参加者同士もお互いに安心できる場を守れるよう、尊厳と思いやりを持った態度で参加してください。

- (1) カメラやマイクの設定、チャットや発言の方法、途中退室、研修中の飲食等については、主催者のアナウンスに従ってください。運営上、カメラやマイク、チャットの設定については、主催者側で操作することがあります。また、主催者の指示に従わない場合、プログラムへの参加をご遠慮いただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- (2) 臨床心理士資格更新ポイント認定の条件を満たすため、ビデオオンの状況と通信記録のログ、および別途主催者が指示する方法等で参加確認をいたします。ビデオについては、参加

者の顔がきちんと確認できるよう設定してください。体の一部しか映っていない場合、ビデオオンではない場合、アバターでの参加など、主催者側で本人確認ができない場合は参加とみなしません。また、その旨をチャットにてご連絡いたします。チャットに応じない場合、主催者の指示に従わない場合は、欠席扱いといたします。臨床心理士資格更新ポイント対象研修会の場合、5時間の受講が必須になります。

(3) 繰り返しになりますが、守秘が確保できる場所での参加をお願いします。ひとつの画面を複数名で視聴している場合、移動中や公衆の場からのご参加の場合は、チャットにて注意させていただき、改善されない場合には、退室とさせていただきます。この場合、欠席扱いといたします。

(4) アンケートが実施される場合には、今後の研修に活かすため、ぜひご協力をお願いします。アンケートの提出をもって参加確認とすることもあります。

(5) 主催者側のシステム不具合で、接続が中断した場合には、メールにて再開や復旧等の状況をお知らせします。

2023年5月29日第4期前期第9回理事会策定